大分県議会第３回定例会が、９月３日から９月24日まで開会されました。また10月７日からは、2025年度決算審査が行われました。

今回は一般質問をえんど久子議員が、議案質疑をつつみ栄三議員が行いました。

日本共産党大分県議団



日本共産党

県政報告

つつみ栄三（大分市選出）　えんど猿渡久子（別府市選出）



えんど久子県議 第３回定例会一般質問



大分県議22人の海外視察に反対

3,400万円で欧州へ

今年４月から７月に、フランス・スイス・ドイツに大分県議22名が３グループに分かれて海外視察に行きました。県議会で3,400万円の予算に反対したのは日本共産党の２人だけ。県民の暮らしが大変な中で８年ぶりの海外視察です。参加人数は、自民14、県民クラブ５、維新１、志士の会１、無所属１です。

報告会の傍聴を認めよ

日本共産党県議団は、海外視察の報告会は県民の傍聴を認めるよう議長あてに要請しましたが、嶋議長は、９月18日の報告会は県議と報道機関のみの参加とし、「県議会ホームページをご覧ください」と言います。

報告会で日本共産党の堤栄三県議は「外国に行かないとわからないことなのか」などと指摘しました。



議長宛てに申し入れ　2026.9.16

子どもの国保税ゼロに

国民の声に押され、国民健康保険税の５割軽減の対象が就学前から高校生年代まで広がります。

「国民健康保険税は、子どもが多い世帯ほど負担が増えてしまう。県が支援して自己負担ゼロにすべきだ」と、えんど久子県議は、９月11日に一般質問。県は「国への要望を続ける」と答弁。「国への要望は大事だが、地方が取り組むことで国を動かすことも多い」と、えんど県議。今後とも力をあわせましょう。

県議会でえんど久子が紹介した アンケートに寄せられた声



物価高で生活に潤いがなくカツカツ。人間らしい生活をしたい

社会保険料や税金が高すぎる。それが安くなれば物価高でもやりくりできると思う





おいしい物や旅行、本や服にお金を使わず働いてばかり。こんな日本人ばかりで何が生まれる

母の補聴器が故障した。金額が高く困っている





企業への支援が実現すると従業員もありがたいと思う

などの声を紹介。たくさんのご意見を寄せていただきありがとうございました。

２面は、中小業者の賃上げ支援などの記事

中小業者の賃金アップの支援策を

えんど久子県議は、９月11日の県議会一般質問で、アンケートに寄せられた声を紹介しながら、中小業者の賃金引上げのための県独自の支援策が必要だ、と知事に迫りました。

群馬の支援策 大分の10倍活用

「大分県業務改善奨励金」の活用は２４０件。賃上げ枠を設け県が上乗せ支援するものの、生産性向上が要件です。

えんど県議は、７月に視察した群馬県では「生産性向上を要件とせず、大分県の10倍近い2，３３３事業所の２万人以上に活用されている。医療福祉事業所も対象になる群馬県の支援策に学ぶべきだ」と主張。

ぐんま賃上げ促進支援金

【５％以上の賃上げ】
従業員１人あたり５万円
上限40人分、計200万円
×２期＝上限80人分400万

プレミアム商品券よりも

「群馬県は、この支援金約10億円の財源に国からの物価高騰対応臨時交付金を活用し、プレミアム商品券は未実施だ。プレミアム商品券は低所得者には使いづらい。大分県ではこの交付金を主にプレミアム商品券に使っているが、賃上げ支援に使う方が効果的だ」と、えんど久子県議。

「一過性ではなく」と答弁

佐藤樹一郎知事は「一過性ではない継続的な賃上げが必要だ」と、大分県が実施している生産性向上を目的とする事業などを説明するばかりですが、今後共実現をめざします。



一般質問するえんど久子県議
大分県議会本会議場にて
2026.9.11

個人事業主・非正規の出産支援を

産休中の家賃などの補助を

えんど久子県議は「個人事業主やフリーランス、非正規雇用の方々の出産支援に課題がある。美容系のサロンを一人で経営する女性の場合、産休・育休中は大切なお客さんを一度手放さざるを得ない。収入が途絶える一方で、店舗の家賃などの固定費は発生し続ける。家賃等の固定費に対する補助など、何らかの支援策が必要だ」と主張。

仕事も子どもも諦めなくてよい社会に

えんど県議は、さらに「夫婦で店舗を経営している場合に産休の代替の人件費支援も有効な方法の一つではないか。子どもを望む個人事業主や家族経営、フリーランスなど含め、希望する人が仕事も子どもも諦めなくてよい環境を整備することは、行政の重要な仕事だ」と迫りました。

国が対応すべきと答弁

担当部長は、今年10月に国民年金保険料の免除措置が始まることなどを説明。「ニーズに応じた働き方を選択できる環境を整備することは重要」としつつも「国が対応すべき」と答弁。

「柔軟に働き続けられるようにと言うなら何らかの支援策が必要だ」と、えんど県議は重ねて検討を求めました。



大分県議会 インターネット中継

令和8年第3回定例会
9月11日
本会議 一般質問

▶大分県議会 HP →インターネット中継で本会議の録画を見ることができます。ぜひご覧ください。

日米共同演習中止などを求める

上京し国会内で７月13・14日に各省庁へ地域からの要望をもって協議を行いました。日本共産党の国会議員、県下の市議らと共に。





８月30日「敷戸ミサイル弾薬庫建設中止」を求める市民集会に参加。

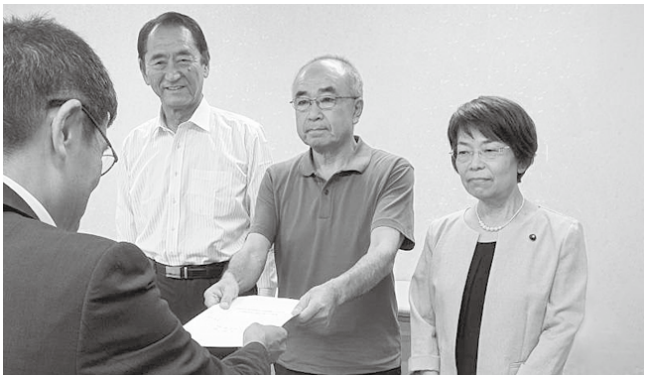




高齢者の補聴器購入への大分県独自の補助を求める請願が提出されました。

えんど久子県議は、11日の一般質問や16日の常任委員会、24日の討論で補助の必要性を訴えました。

加齢性難聴に対する補聴器購入の助成を行う自治体は723市町村に広がっています。





えんど久子県議は、10月9日に福岡市内の九州防衛局を訪れ、田村貴昭前衆院議員や九州各県の県議市議などと共に日米共同統合演習「キーン・ソード」の中止を申し入れました。訓練の全貌を明らかにすることも求めました。6日と15日には、大分県に堤栄三・えんど久子両県議や団体のみなさんが同様の申し入れをしました。

補聴器購入への補助を求める請願を否決

		日本共産党	自由民主党	県民クラブ	公明党	志士の会	無所属の会	日本維新の会	採決	
議案	令和８年度大分県一般会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	○	熊本地震による観光客の減少に対し、九州ふっこう応援割などで観光客を誘致する予算なので賛成。
議案	美しく快適な大分県づくり条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	放置自動車に対し要件を満たせば処分することができる等の一部改正なので賛成。
議案	令和８年度大分県一般会計補正予算（第３号）	×	○	○	○	○	○	○	○	企業立地促進等基金積立金や東九州新幹線の整備路線への機運醸成のための予算となっているので反対。
請願	高齢者の加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求めることについて	○	×	○	×	○	×	×	×	自民党・公明党・維新の会が反対して不採択。

▶大分県議会 HP →インターネット中継で本会議の録画を見ることができます。ぜひご覧ください。

つつみ栄三県議 議案質疑



つつみ栄三県議は、９月３日の第３回定例会開会日に上程された「２０２６年度補正予算」について質問しました。

熊本地震による風評被害対策として

九州ふっこう応援割について

今回の補正予算は、７月28日に発生した熊本地震で、大分県内の宿泊業者などへ、風評被害によって、キャンセルなど甚大な被害が生じてしまうことに対し、「観光誘客緊急対策事業（九州ふっこう応援割）」として約10億８千万円の補正予算が提案されました。



地元事業者への配分を

つつみ栄三県議は、知事に対し「大分県でも、風評被害等で約６万人、被害額も約12億円に上ると推計されているが、具体的な対策はどうか」。

また、「九州ふっこう応援割では、今年10月から12月25日宿泊分までで、最大50％、熊本・鹿児島を含む周遊型であれば最大60％の旅行代金が割引されるが、県外大手資本の宿泊施設に流れるのではなく、県内の宿泊事業者に観光客が来るような対策をとるべき」と求めました。

知事は「事業実施に当たっては多くの事業者が参画できるよう、事業者のオンラインホームページで、複数の販売方法を準備することによって、発信できるようにする」また、「割引原資が特定の宿泊施設に偏ることのないよう、計画的に配分し中小の地元事業者を含めて、県内各地の宿泊施設への誘客に繋げていく」と答弁しました。

宿泊数５万４千人・27億７千万円の経済効果

観光局長は、今回のふっこう割で、「宿泊数は約５４，０００人関連する事業者も含め、約27億７千万円の経済波及効果があると試算している。この外に飲食サービス、交通などの関連産業もあるので効果はさらに大きくなるものと考えている」と答弁しました。

観光客誘致のための情報発信は

つつみ栄三県議は、さらに風評被害対策などにとって「大分県は大丈夫などの情報発信が国内でも国外でも大切だがそれはどうするのか」とただしました。

観光局長は「情報発信というのは大変大事である。こういう形で県内の観光施設、宿泊施設が通常通り運営しているという情報を、しっかりと国内外に示していくことが大事と考えている」と答弁しました。

旅行代理店任せでないよう監督を

最後につつみ栄三県議は「徹底した情報発信をして１人でも多くの方が、地元の宿泊事業者に泊まるようにするためにも、県として旅行代理店任せじゃなくて、監視監督をしながら対応するように」と強く求めました。



日本共産党大分県議団　大分市大手町3-1-1 県庁舎新館3F
TEL/FAX 097-537-2344　E-MAIL jcp-oita@oct-net.ne.jp　ホームページ http://www.jcp-oitakengidan.com ▶
県政に対するご意見・相談事などお気軽にお寄せ下さい。

堤　栄三　Facebook　公式LINE

猿渡久子　HP　Facebook　公式LINE